



在宅医療と介護の連携・推進の取り組みについて

世界保健機構（WHO）が、今年5月、男女国別平均寿命のランキングで、日本は女性86歳（世界1位）、男性80歳（世界6位）と発表しました。

これは、がんや肺炎などによる死亡率が低下したことが要因だと分析されており、医療技術の進歩や健康志向の高まりにより、今後も平均寿命は延びるとみられています。

そのような中で、65歳以上の方の約6割が医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で老後を過ごしたいとの調査結果があります。そのため、町では、医師や介護サービス事業者などの専門職と協力や連携をし、必要なときに必要な介護サービスを在宅で受けられ、住み慣れた地域で老後を過ごすことができるまちづくり（地域包括ケアシステム）として「不破郡在宅医療・介護ガイドブック」の配布や、「住民向け講演会」の開催、また「医療・介護の関係機関による連携体制の構築」などの事業を行っています。

介護が必要な方も家族も、笑顔で自宅や地域で暮らすことができるように、地域包括支援センターではこれらの取組を進め、きめ細やかな支援をしていきます。

介護相談の窓口としてぜひ地域包括支援センターをご活用ください。



医療・介護が連携して住みなれた場所での暮らしを支えます

【オレンジカフェ(認知症カフェ)】

認知症の方やその家族、介護をされている方、介護を経験された方、誰もが気軽に集える場です。お茶を飲みながらちょっとホッとしませんか。

とき／8月17日(水) 午後1時～3時

ところ／ふれあいプラザ夢の屋

対象／認知症の方やその家族、介護者、介護経験者、地域の方

申込／不要

参加費／100円（夢の屋運営協力費として）



【8月のシニアはつらつ教室(健康運動講座)】

日常生活に必要な筋群を中心に、運動（運動器の機能向上）を行います。継続的な運動は筋力アップだけでなく認知症予防にも効果が！みなさんでご参加ください。

対象／65歳以上の方

定員／30人程度（申込不要）

持ち物／運動のできる服装、室内用運動靴、水分等

開催日	時間	場所
8月3日(水)	13:30～15:00	生きがいセンター
8月8日(月)	13:30～15:00	宮代公民館
8月12日(金)	10:00～11:30	府中地区まちづくりセンター
8月18日(木)	13:30～15:00	岩手公民館
8月25日(木)	10:00～11:30	東公民館
8月26日(金)	10:00～11:30	栗原地区まちづくりセンター
	10:00～11:30	表佐公民館